



社会医療法人 関愛会 佐賀関病院

トライアスロン競技 新田 城二 選手 採用内定のお知らせ

社会医療法人 関愛会（本部：大分県大分市、理事長 増永義則）は、公益財団法人 日本オリンピック委員会（JOC）が行っているトップアスリートの就職支援ナビゲーション「アスナビ」※を通じて、トライアスロン競技の新田 城二（にった じょうじ）選手を佐賀関病院の職員として採用を内定いたしました。（入社予定日：2018年4月1日）

大分、そして佐賀関の地から世界での活躍を目指す新田選手を法人の一員として迎えることは、職員一人ひとりの一層の一体感の醸成に加え、職員をはじめ地域にも大きな夢と希望を与えてくれるものと期待します。

*アスナビについて

「アスナビ」は、世界を目指すトップアスリートの生活環境を安定させ、競技を安心して続けられる環境を作るために、企業のサポートを望むトップアスリートと雇用側である企業とのWin-Winの関係を作ることを目的としたJOCの活動です。

■新田 城二（にった じょうじ）選手のプロフィール

- ・大分県大分市出身 24歳
- ・県立大分雄城台高校 卒業
- ・国立鹿屋体育大学大学院 体育学研究科修士課程 修了
- ・主な戦績

第18回虹の松原トライアスロン in 唐津 第3位

第32回天草宝島国際トライアスロン大会九州ブロック選手権 第8位

第91回日本学生選手権水泳競技大会・400m個人メドレー

第20位



■新田選手のコメント

まず、内定に至るまでにご協力をいただきました、社会医療法人関愛会、JOC、大分県、日本トライアスロン連合の皆様へ感謝申し上げます。私は、父や尊敬する先輩の影響もあり、大学院に入学してから水泳からトライアスロンへ転向をいたしました。競技歴は浅く、大きな実績ありませんが、自分の強みである泳力を活かして、日本のトップ、そして世界に挑戦していきたいと考え、日本トライアスロン連合のご理解により、地元大分県でのアスナビにエントリーさせていただきました。この度、社会医療法人関愛会 佐賀関病院より内定を頂き、世界を目指すチャンスをいただき感謝の気持ちでいっぱいです。今後は、常に向上心を持ち、職員の皆さまだけでなく地域の方々に元気を届けられる存在となれるよう、精一杯努力し、結果で恩返ししていきます。応援よろしく願いいたします。

■佐賀関病院について



当院は、平成16年に大分市との合併に伴い、佐賀関町立国民保険病院より運営を引継ぎ、社会医療法人 関愛会の基幹病院として開設され、現在の地に新築移転して13年を迎えます。

今では関連15施設、550名の職員が理念である「地域包括ケアの推進」を目指し、日々研鑽を積んでいます。

"治す医療"から"支える医療"へ、"医療モデル"から"生活モデル"への変化に対応するため多職種連携を進め、地域のみなさまの健康や生活を支える役割を果たしていきたいと思っております。

■本件に関するお問合せ

社会医療法人 関愛会 法人事務局 広報課 担当：工藤

TEL：097-575-1172 FAX：097-575-0732

E-mail：si-kudo@sekiaikai.jp